

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつぐみ押切

目標達成計画

作成日: 令和 3年 3月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	せっかく捉えた課題ですので、具体的な支援につなげて職員の前進に実る仕組みとなるよう期待します。	自己評価と面談で捉えた課題を、具体的な支援につなげて職員の前進に実る仕組みとなるようにする。	面談時、リーダーと対象職員一緒にケアに直結する目標設定を行う。 面談シートの作成	12ヶ月
2	4	条例下の制度のため、「見た」「確認した」との返信を以て行政関係者の出席を担保するとともに、メンバーの意見を集める工夫があると、なお良いと思います。	運営推進会議において行政関係者の出欠席や確認等の返信を書面で行う。またメンバーの意見を集める工夫を行う。	参加及び内容確認の書類作成及び意見記入の書類作成と配布、回収	6ヶ月
3	35	新採者のオリエンテーションで避難経路と通報装置だけは説明をおこなっておくことを期待します。	新規入職者に対しオリエンテーションで避難経路と通報装置の説明を追加する。	入社初日のオリエンテーションで追加し実施する。 年間防災研修の中で、再確認と通報装置を実際に使用する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。